



1. 国民年金基金に関する主な広報の取組

国民年金基金 広報活動（令和5年度）

① ダイレクトメール（DM）による訴求の強化

第1号被保険者に厚生労働省と連名で国民年金基金のメリット等を周知するDMを送付する。送付時期を変更し、資料請求や照会に迅速、かつ、きめ細かな対応を行うとともに、開封しやすい封筒に改良して訴求を強化する。

【発送数】 約600万件

【発送時期】 6月、7月、9月、12月、1月

（令和4年度は6月、7月、9月、1月、2月）

② テレビ広告の実施

DM発送時期に合わせて、テレビCMを実施し、国民年金基金制度の認知度の向上を図る。

【テレビCM】 6月、9月、1月に実施

③ インターネットを活用した広告・情報発信

検索サイト（Google、Yahoo!）SNS（facebook）や動画共有サイト（YouTube）を活用したインターネット広告などを引き続き実施する。



動画共有サイト（YouTube）の専用チャンネルを活用し、テレビ広告動画や制度説明の動画などを公開し、幅広い世代を対象に国民年金基金制度の認知度の向上及び理解の促進を図る。

「国民年金基金・iDeCo共同オンラインセミナー」を開催し、第1号被保険者に対する両制度の周知及び理解の促進を図る。

④ ポスター・パンフレットによる周知の拡充

基金制度のポスター・パンフレットや令和4年度に刷新したiDeCoと国民年金基金の両制度を紹介するパンフレットを用いて金融機関での周知を図る。



⑤ 広報キャラクター・愛称・ロゴの活用



国民年金基金の広報キャラクター「kokky（コッキー）」をポスターやパンフレット、チラシ、ホームページ、粗品などで積極的に活用し、キャラクターの認知度の向上と国民年金基金制度の周知、普及を図る。

⑥ ホームページの充実

国民年金基金連合会、各国民年金基金のホームページのコンテンツ及びインターフェースの充実を図り、国民年金基金に関する情報提供を充実・強化する。



2. 個人型確定拠出年金 (iDeCo) に関する主な広報の取組

iDeCo広報活動(令和5年度)

① 確定給付企業年金とiDeCoの合算管理等の施行に向けた周知及び広報

令和6年12月に確定給付企業年金とiDeCoの合算管理等が施行されることから、その実施時期に併せ、iDeCo公式サイトのリニューアルを検討する。

② iDeCoの認知度の向上及び理解の促進のための更なる取組

- ・パンフレット・チラシ等の運営管理機関等への配付や、国民年金基金の啓発・広報と連携した取組等を行う。
 - ・iDeCoセミナー及びiDeCoと国民年金基金との共同セミナーの実施等を通じ、iDeCoの認知度の向上及び理解の促進のための取組を行う。
 - ・iDeCoプラスセミナーの実施やiDeCoプラスの導入解説動画の作成等を通じ、iDeCoプラスの認知度の向上及び理解の促進のための取組を行う。
- (※) 令和4年度実績 iDeCoセミナー 3回開催
国民年金基金との共同セミナー(初) 1回開催
iDeCoプラスセミナー(初) 2回開催

③ 企業年金連合会と連携した投資教育の動画の周知・広報の実施

iDeCo加入者等への投資教育を委託した企業年金連合会が作成したiDeCoの投資教育動画の周知・広報を行うとともに、当該動画を活用した継続投資教育を実施する。

(参考)

(iDeCoプラスオンラインセミナー チラシ)



iDeCo公式サイト

<https://www.ideco-koushiki.jp/>

(iDeCoの投資教育動画)

動画で学ぶiDeCo特設サイト (pfa.or.jp)

<https://www.pfa.or.jp/ideco/>

